

令和3年度事業計画

公益財団法人 滋賀県農林漁業担い手育成基金

1 基本方針

農林漁業に従事しようとし、または、従事している青年等に対する研修および仲間づくり活動等への援助を通じ、将来、地域や農林漁業を担う優れた人材の確保・育成を図るために、基金事業および青年農業者就農支援事業を実施する。

また、効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、農地中間管理事業を実施する。

2 事業計画

(1) 基金事業

ア 農林漁業体験交流PR事業

農林漁業の担い手により組織されるグループが、担い手確保のために行う体験交流等のPR活動に対して助成する。

イ 後継者等組織活動推進事業

農林漁業の担い手等が組織し、農林漁業の技術、経営等の向上を目指して活動する広域グループに対して助成する。

ウ 経営改善奨励事業

農林漁業の担い手が実施する経営改善に資するための研究活動や経営環境改善活動に対して助成する。

エ 結婚相談活動研修事業

農林漁業の担い手の配偶者確保のために活動する結婚相談員に対して資質向上のための研修を実施する。

(2) 青年農業者就農支援事業

ア 就農相談活動

新規就農希望者の就農促進を図るため、就農相談員を設置し、相談活動の実施や就農関連情報等の提供を行うほか、関係機関との連携により就農希望者と農地提供者のマッチングを図るなど、様々な機会をとらえて就農相談活動を実施する。

イ 滋賀県農業の最前線体感講座

県内の大学で農業や食、植物バイオ技術等を学ぶ学生の農業分野への就業意欲喚起を目指し、県内農業の魅力を体感してもらう講座を開催する。

ウ しがで輝く農林水産業就業フェア開催事業

農林漁業の担い手確保のため、農林漁業への就業・就職を希望する者に対する相談会等を開催する。

エ 就農準備講座

就農希望者を対象に、農業の基礎や現状、就農に必要な知識を総合的・体系的に習得できるよう講座を開催する。

オ 就農希望者・青年農業者等交流会

就農希望者の農業に対する興味を一層喚起し、就農への具体的なきっかけとすることを目的に、青年農業者との交流会を開催する。

カ 農業次世代人材投資事業（準備型）

農業技術や経営ノウハウの習得のために研修に専念する就農希望者を支援し、将来の担い手確保に資するため、農業経営者育成教育機関や先進農家で研修を受ける就農希望者に対し資金を交付する。

キ 青年農業者交流事業

青年農業者が行う就農希望者、消費者、異業種等との交流活動を促進するため、県内7地域の青年農業者クラブに対して助成する。

ク 雇用就業者交流事業

農業法人等で働く従業員の定着率向上を目指し、従業員を対象にした知識向上のための研修および互いの経験や情報を交換する交流事業を行うとともに、経営者を対象にした人材育成研修を開催する。

ケ 女性農業者ネットワーク強化支援事業

女性農業者の定着を図るため、女性農業者間の広域的なネットワークの強化に向けた交流会を開催する。

コ その他の事業

プロジェクト発表大会の開催、就農支援資金（就農施設等資金）の償還を行う農業協同組合（JA）への支援等を行う。

(3) 農地中間管理事業

効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、農地の貸付および借受希望者の募集、貸付申出のあった農地の転貸先の協議および調整、農用地利用集積計画案の作成、農地利用配分計画の作成等を行う。また、農地利用集積円滑化事業との統合同体化を進める。

収 支 予 算 書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,521,510	4,521,510	—	
特定資産運用益	6,000	6,000	—	
受取補助金等	158,748,000	168,667,000	△ 9,919,000	
受取賃貸料	500,000,000	455,700,000	44,300,000	
受取負担金	200,000	200,000	—	
受取寄付金	100,000	100,000	—	
雑収益	1,490	1,490	—	
経常収益計	663,577,000	629,196,000	34,381,000	
(2) 経常費用				
事業費	661,272,000	626,890,000	34,382,000	
管理費	2,292,000	2,204,000	88,000	
経常費用計	663,564,000	629,094,000	34,470,000	
(うち人件費)	74,220,000	73,065,000	1,155,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	13,000	102,000	△ 89,000	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	13,000	102,000	△ 89,000	
当期一般正味財産増減額	13,000	102,000	△ 89,000	
一般正味財産期首残高	42,267,755	41,955,469	312,286	
一般正味財産期末残高	42,280,755	42,057,469	223,286	
II 指定正味財産増減の部				
(1) 基本財産等運用益	4,521,510	4,521,510	—	
(2) 受取寄付金	100,000	100,000	—	
(3) 基本財産評価益	△ 2,000,000	1,000,000	△ 3,000,000	
(4) 一般正味財産への振替額	△ 4,621,510	△ 4,621,510	—	
当期指定正味財産増減額	△ 2,000,000	1,000,000	△ 3,000,000	
指定正味財産期首残高	546,250,357	568,354,144	△22,103,787	
指定正味財産期末残高	544,250,357	569,354,144	△25,103,787	
III 正味財産期末残高	586,531,112	611,411,613	△24,880,501	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	2,260,755	—	2,260,755	—	4,521,510
特定資産運用益	6,000	—	—	—	6,000
受取補助金等	158,748,000	—	—	—	158,748,000
受取賃貸料	500,000,000	—	—	—	500,000,000
受取負担金	200,000	—	—	—	200,000
受取寄付金	50,000	—	50,000	—	100,000
雑収益	245	—	1,245	—	1,490
経常収益計	661,265,000	—	2,312,000	—	663,577,000
(2) 経常費用					
事業費	661,272,000	—	—	—	661,272,000
管理費	—	—	2,292,000	—	2,292,000
経常費用計	661,272,000	—	2,292,000	—	663,564,000
(うち人件費)	73,352,000	—	868,000	—	74,220,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,000	—	20,000	—	13,000
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△ 7,000	—	20,000	—	13,000
当期一般正味財産増減額	△ 7,000	—	20,000	—	13,000
一般正味財産期首残高	30,454,759	—	11,812,996	—	42,267,755
一般正味財産期末残高	30,447,759	—	11,832,996	—	42,280,755
II 指定正味財産増減の部					
(1) 基本財産等運用益	2,260,755	—	2,260,755	—	4,521,510
(2) 受取寄付金	50,000	—	50,000	—	100,000
(3) 基本財産評価益	△1,000,000	—	△1,000,000	—	△ 2,000,000
(4) 一般正味財産への振替額	△2,310,755	—	△2,310,755	—	△ 4,621,510
当期指定正味財産増減額	△1,000,000	—	△1,000,000	—	△ 2,000,000
指定正味財産期首残高	273,125,176	—	273,125,181	—	546,250,357
指定正味財産期末残高	272,125,176	—	272,125,181	—	544,250,357
III 正味財産期末残高	302,572,935	—	283,958,177	—	586,531,112

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和 2 年度 事業 報告

公益財団法人 滋賀県農林漁業担い手育成基金

1 事業 概要

農林漁業に従事しようとし、または、従事している青年等に対する研修および仲間づくり活動等への援助を通じ、将来、地域や農林漁業を担う優れた人材の確保・育成を図るため、基金事業および青年農業者就農支援事業を実施した。

また、効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、農地中間管理事業を実施した。

2 事業 実績

(1) 基金事業

ア 農林漁業体験交流PR事業

農林漁業の担い手により組織されるグループが、担い手確保のために行う体験交流等のPR活動に対して助成した。(3件)

イ 後継者等組織活動推進事業

農林漁業の担い手により組織され、農林漁業の技術、経営等の向上を目指して活動する広域グループに対して助成した。(5件)

ウ 経営改善奨励事業

農林漁業の担い手が実施する経営改善に資するための研究活動に対して奨励金を交付した。(研究活動助成 個人11件、グループ6件)

また、農林水産資源確保等のための経営環境整備や安全な労働環境整備を図るため、農林漁業の担い手により組織されるグループが行う活動等に対して助成した。(5件)

エ 結婚相談活動研修事業

農林漁業の担い手の配偶者確保のために活動する結婚相談員に対し、資質向上を図るための研修会を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

(2) 青年農業者就農支援事業

ア 就農相談活動

新規就農希望者の就農促進を図るため、就農相談員(1人)を設置し、就農関連情報等の提供を行うなどの就農相談活動を実施した。(相談件数 129件)

イ 滋賀県農業の最前線体感講座

県内の大学で農業や食、植物バイオ技術等を学ぶ学生の農業分野への就業意欲喚起を目指し、県内農業の現場や、そこで働く魅力を体感してもらう講座を開催した。(講座2回 参加者延べ60人)

ウ しがの農林水産業就業フェア開催事業

農林漁業の担い手確保のため、農林漁業への就業・就職を希望する者に対する相談会、および農業経営者が農業の魅力を発信するセミナーを開催した。(相談会1回 来場者83人、セミナー1回 参加者78人)

エ 女性農業者ネットワーク強化支援事業

女性の就農促進を図るため、女性新規就農希望者が女性農業者から農業の実践現場で指導を受ける農業研修事業を実施した。(派遣回数 7回)

また、女性農業者の定着を図るため、女性農業者間の広域的なネットワークの強化に向けたセミナーや交流会を開催した。(セミナー2回 参加者延べ77人、交流会1回 参加者35人)

オ 就農準備講座

就農希望者を対象に、農業の基礎や現状、就農に必要な知識を総合的・体系的に習得できるよう講座を開催した。（講座1回 参加者66人）

カ 就農希望者・青年農業者等交流会

就農希望者の農業に対する興味を一層喚起し、就農への具体的なきっかけとすることを目的に、青年農業者との交流会を開催した。（交流会1回 参加者17人）

キ 農業次世代人材投資事業（準備型）

農業技術や経営ノウハウの習得のために研修に専念する就農希望者を支援するため、農業経営者育成教育機関で研修を受ける就農希望者に対し資金を交付した。（交付者10人）

ク 青年農業者交流事業

青年農業者が行う農業の技術に関する研究やその他の自主的な活動、および消費者などとの交流活動等を促進するため、県内7地域の青年農業者クラブに対して助成した。（都市青年・消費者等交流会1回 参加者5人、先進的産地等交流会2回 参加者延べ15人、青年農業者交流会3回 参加者延べ24人）

また、農業法人等で働く従業員を対象に、知識向上のための研修および互いの経験や情報を交換する交流会を開催した。（交流会3回 参加者延べ34人）

ケ その他の事業

プロジェクト発表大会の開催、就農支援資金（就農施設等資金）の償還を行う農業協同組合（JA）への支援等を行った。

(3) 農地中間管理事業

効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、借受け希望者の募集、貸付け希望者からの申出の受付と転貸先の調整、農地利用配分計画の作成等を行った。また、農地利用集積円滑化事業との統合一体化を進めた。（借受面積 980.3ha、貸付面積 1,149.0ha、農地利用集積円滑化事業との統合 対象9JA）

正味財産増減計算書

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,526,004	4,526,096	△ 92
特定資産運用益	7,520	7,541	△ 21
受取補助金等	126,826,323	130,858,127	△ 4,031,804
受取賃貸料	443,609,349	405,587,514	38,021,835
受取負担金	115,000	171,000	△ 56,000
受取寄付金	60,000	70,000	△ 10,000
雑収益	49,584	1,744	47,840
経常収益計	575,193,780	541,222,022	33,971,758
(2) 経常費用			
事業費	572,513,383	538,965,849	33,547,534
管理費	2,373,130	2,452,334	△ 79,204
経常費用計	574,886,513	541,418,183	33,468,330
(うち人件費)	69,734,900	70,493,340	△ 758,440
評価損益等調整前当期経常増減額	307,267	△ 196,161	503,428
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	307,267	△ 196,161	503,428
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
交付金返還収入	2,875,000	-	2,875,000
経常外収益計	2,875,000	-	2,875,000
(2) 経常外費用			
交付金返還支出	2,875,000	-	2,875,000
過年度損益修正	-	16,652	△ 16,652
経常外費用計	2,875,000	16,652	2,858,348
当期経常外増減額	-	△ 16,652	16,652
当期一般正味財産増減額	307,267	△ 212,813	520,080
一般正味財産期首残高	42,424,055	42,636,868	△ 212,813
一般正味財産期末残高	42,731,322	42,424,055	307,267

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産等運用益	4,526,004	4,526,096	△ 92
(2) 受取寄付金	60,000	70,000	△ 10,000
(3) 基本財産評価益	△ 3,815,937	△ 8,023,787	4,207,850
(4) 一般正味財産への振替額	△ 4,586,004	△ 4,596,096	10,092
当期指定正味財産増減額	△ 3,815,937	△ 8,023,787	4,207,850
指定正味財産期首残高	554,330,357	562,354,144	△ 8,023,787
指定正味財産期末残高	550,514,420	554,330,357	△ 3,815,937
Ⅲ 正味財産期末残高	593,245,742	596,754,412	△ 3,508,670

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	2,263,003	—	2,263,001	—	4,526,004
特定資産運用益	7,520	—	—	—	7,520
受取補助金等	126,826,323	—	—	—	126,826,323
受取賃貸料	443,609,349	—	—	—	443,609,349
受取負担金	115,000	—	—	—	115,000
受取寄付金	60,000	—	—	—	60,000
雑収益	37,734	—	11,850	—	49,584
経常収益計	572,918,929	—	2,274,851	—	575,193,780
(2) 経常費用					
事業費	572,513,383	—	—	—	572,513,383
管理費	—	—	2,373,130	—	2,373,130
経常費用計	572,513,383	—	2,373,130	—	574,886,513
(うち人件費)	68,914,344	—	820,556	—	69,734,900
評価損益等調整前当期経常増減額	405,546	—	△ 98,279	—	307,267
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	405,546	—	△ 98,279	—	307,267
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
交付金返還収入	2,875,000	—	—	—	2,875,000
経常外収益計	2,875,000	—	—	—	2,875,000
(2) 経常外費用					
交付金返還支出	2,875,000	—	—	—	2,875,000
経常外費用計	2,875,000	—	—	—	2,875,000
当期経常外増減額	—	—	—	—	—
当期一般正味財産増減額	405,546	—	△ 98,279	—	307,267
一般正味財産期首残高	30,395,059	—	12,028,996	—	42,424,055
一般正味財産期末残高	30,800,605	—	11,930,717	—	42,731,322

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
II 指定正味財産増減の部					
(1) 基本財産等運用益	2,263,003	—	2,263,001	—	4,526,004
(2) 受取寄付金	60,000	—	—	—	60,000
(3) 基本財産評価益	△1,907,969	—	△1,907,968	—	△ 3,815,937
(4) 一般正味財産への振替額	△2,323,003	—	△2,263,001	—	△ 4,586,004
当期指定正味財産増減額	△1,907,969	—	△1,907,968	—	△ 3,815,937
指定正味財産期首残高	277,165,176	—	277,165,181	—	554,330,357
指定正味財産期末残高	275,257,207	—	275,257,213	—	550,514,420
III 正味財産期末残高	306,057,812	—	287,187,930	—	593,245,742

貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	21,038,934	14,329,907	6,709,027
定期預金	5,000,000	5,000,000	-
未収金	163,694	54,976	108,718
流動資産合計	26,202,628	19,384,883	6,817,745
2 固定資産			
(1) 基本財産			
利付国庫債券	414,602,900	418,391,150	△ 3,788,250
(うち償却原価法による 受取利息計上分)	(27,687)	(27,687)	(-)
普通預金	411,520	439,207	△ 27,687
定期預金	135,500,000	135,500,000	-
基本財産合計	550,514,420	554,330,357	△ 3,815,937
(2) 特定資産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	-
特定資産合計	30,000,000	30,000,000	-
(3) その他固定資産			
什器備品等	1	1	-
その他固定資産合計	1	1	-
固定資産合計	580,514,421	584,330,358	△ 3,815,937
資産合計	606,717,049	603,715,241	3,001,808
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	10,911,929	6,019,980	4,891,949
預り金	2,559,378	940,849	1,618,529
流動負債合計	13,471,307	6,960,829	6,510,478
負債合計	13,471,307	6,960,829	6,510,478
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体寄付金	549,514,420	553,330,357	△ 3,815,937
旧(財)滋賀県農地協会寄付金	1,000,000	1,000,000	-
指定正味財産合計	550,514,420	554,330,357	△ 3,815,937
(うち基本財産への充当額)	(550,514,420)	(554,330,357)	(△ 3,815,937)
2 一般正味財産	42,731,322	42,424,055	307,267
(うち特定資産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(-)
正味財産合計	593,245,742	596,754,412	△ 3,508,670
負債及び正味財産合計	606,717,049	603,715,241	3,001,808